

# ブラジル、アフリカ各国の行政官が 関西最大規模のごみ分別工場を視察 ～京都の産業廃棄物処理を学ぶ～

山本清掃株式会社は京都市伏見区にある産業廃棄物処理会社です。同社は2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ(SDGs)」の考え方を取り入れ、産業界から出されたごみの再生利用を進めるとともに、地域の環境活動にも取り組んでおり、このたびJICA研修員が視察することになりました。



多くの開発途上国では、経済成長に伴い都市への人口集中が進むスピードに、ごみ処理が追いつかず、適切に処理されないごみが引き起こす環境や健康への影響が重大な問題になっています。

国際協力機構関西センター(JICA 関西)では、公益財団法人京都市環境保全活動推進協会(KEAA)のご協力のもと、京都のノウハウを、途上国の問題改善に役立ててもらうため、担当行政官を日本に招いており、今回は8月25日～10月18日、8名(アンゴラ、サントメ・プリンシペ、ブラジル、モザンビーク)が京都市を中心に研修しています。これらの国々が、ごみ問題を乗り越え、将来的に持続可能な経済/社会を達成しようとする努力に、地域の取り組みがヒントになることが期待されます。ぜひ取材をご検討ください。



写真提供: KEAA

1. 日時：2019年9月27日(金) 9:00～11:00
2. 場所：株式会社山本清掃 京都クリアセンター  
京都市伏見区横大路千両松町 196-1 Tel: 075-603-5500(代)
3. その他：
  - (1) 通訳：あり(日本語⇄ポルトガル語)
  - (2) 取材申し込みは、準備の都合上9月26日(木) 13:30までに下記にご連絡お願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 難波 緑、澤井 亜也香

TEL 078-261-0383

e-mail : Namba.Midori @jica. go. jp, Sawai. Ayaka@jica. go. jp